

令和6年度 板橋区立蓮根第二小学校 学校経営方針【保護者会資料】

板橋区立蓮根第二小学校 校長 磯 茂子

☆「蓮根小中一貫学びのエリア」の教育目標

知…主体的に課題に取り組み、自分の考えを分かりやすく表現する力を身に付けた児童・生徒。
 徳…認め、励まし、共に成長する児童・生徒。
 体…自らの心身の健康に向き合い、すすんで体を動かそうとする児童・生徒。

学校教育目標 きらきら すくすく にっこにこ 表現豊かな 蓮二っ子

教育目標	めざす児童像	めざす学校像	めざす教師像
きらきら	夢をもち、自分のよさを伸ばし、自立する子。	全ての児童が将来への希望をもち、一人ひとりのよさを伸ばす学校。	子どもに学び、子どもと学び、子どもと共に成長する教師。
すくすく	心身共に健康で、心と体をきたえる子。	心身の健康のために、安心安全に活動することができる学校。	心身共に健康で、率先垂範、知恵を出し合う教師。
にっこにこ	友達と仲よくし、思いやりのある子。	友達との関わりを大切にし、全ての児童にとって居場所がある学校。	子どものために、目をかけ、声をかけ、手間をかける教師。
表現豊かな	◎自分の考えをもって判断し、豊かに表現する子。	◎自分の考えを豊かに表現できる場がある学校。	◎子どもにとってよいことを貫き、協働できる教師。
蓮二っ子	学校・地域を大切にする子。	地域と共に歩む学校。	地域を愛し、地域と関わり、地域と共に学ぶ教師。

教育目標の具現化のための、令和6年度の重点教育活動

- ①板橋区授業スタンダードにそった授業を全学級で実施し、読み解く力を身に付けさせるとともに、今年度2年目となる国語科の校内研究を通して、児童の表現力を高める実践を継続します。
- ②総合的な学習の時間や特別活動において他者との話し合いや協働を通し、答えのない問いに対しても、解決する力を育成します。
- ③校庭芝生やビオトープ、蓮、緑のカーテンを活用する授業や生命の安全教育、多様性を尊重する学習や国際理解教育、平和教育等を通して、持続可能な開発のための教育（ESD）を推進し、ユネスコスクール登録のためのチャレンジ期間を継続します。

1. 「学力向上」

生涯にわたって学び続ける力を高めるため、義務教育9年間で子どもたちに「読み解く力」を育成し、児童の学力向上を図ります。

① 全学級、専科の授業において、「板橋区授業スタンダード」を徹底します。

認識 INPUT

思考 THINK

表現 OUTPUT

1. 学習課題およびめあての設定

2. 自力解決

3. 集団解決

4. まとめ

5. 振り返り

読み解く力＝教科書等の文章や図表等から読み取ったこと (INPUT) を基にして、分かったこと、考えたこと (THINK) を相手に伝える (OUTPUT) 力。

② 国語科を校内研究に位置付けて、表現豊かな蓮二つ子を育成します。

研究主題：「正しく読み取り、自分の考えや思いを表現する児童の育成」

③ 一人一台端末（クロムブック）を、学校や家庭で、意図的・計画的に活用します。

- ・ 学習等の連絡
- ・ ドリル教材を用いた個別学習
- ・ 情報共有アプリケーションを用いた協働的な学び

④ 客観的な根拠に基づいた学習指導、評価、授業改善をします。

- ・ 6年生で実施する RST（リーディングスキルテスト）
- ・ 6年生で実施する全国学力・学習状況調査
- ・ 4～6年生で実施する東京都意識調査や基礎的な学力調査（TOFAS）
- ・ 1～2年生での MIM（多層指導モデル）「めざせ よみめいじん」
- ・ 3～6年生での東京ベーシックドリル診断シート

⑤ 基礎学力を身に付ける指導も計画的に実施します。

- ・ 算数少人数指導
- ・ すくすくタイム（放課後補習学習）（水すく 金すく）
- ・ 長期休業中のサマースクール
- ・ 学力向上専門員の支援

⑥ 5，6年生で、教科担任制を実施します。

- ・ 教員の専門性の向上を図り、教材研究の時間を確保することで、質の高い授業を実現
- ・ 理科 社会 外国語等

⑦ 持続可能な開発のための教育（E S D）を推進し、ユネスコスクール登録のためのチャレンジ期間を継続します。

- ・ 校庭芝生やビオトープ、蓮、緑のカーテンを活用する授業
- ・ 国際理解教育、平和教育等
- ・ 「生命（いのち）」の安全教育を全学年で実施

多様性を意識し、認め合うことで自分や他者を大切にし、自己肯定感や自尊感情を高める。

1 2月の世界人権デーと合わせて実施



2. 生活指導、特別支援教育、健全育成

どの児童にとっても「安心、安全」で居場所がある学校にします。

「蓮二小 よい子のやくそく」を、どの学級でも徹底します。

- ① いじめを「しない」「させない」「ゆるさない」指導をし、「いじめ見逃しゼロ」を継続します。
 - ・年3回のふれあい月間だけでなく、日常的に児童に寄り添った指導
 - ・教職員の年3回以上のいじめ防止研修
 - ・スクールカウンセラー等とも連携（5年生はSCとの全員面談。）
 - ② 日々の授業を通して、児童の心の育成を図ります。
 - ・特別の教科 道徳（考え、議論する道徳）
 - ・年3回以上のいじめ防止授業
 - ③ 安全教育、安全指導をします。
 - ・毎月避難訓練や安全指導の実施 教職員による安全点検
 - ・セーフティ教室の実施
 - ④ ごみ拾い活動を通して奉仕、貢献の気持ちを育みます。
 - ⑤ 学校という集団の中で、児童一人ひとりが活躍できる場をつくり、自尊感情や自己肯定感を高めます。
 - ・学級活動の充実
- 「いたばし学級活動の日」として、1月の土曜授業プランにおいて全学級で学級活動を公開
- ⑦ 児童の居場所づくりとして、フリールーム（低学年算数少人数指導教室）を活用します。

私たち教職員は、子どもたちのために次の3つを守ります！

- ①命と安全
- ②約束
- ③時間

3. 体力の向上

自らの心身の健康に向き合い、すすんで体を動かそうとする児童を育成します。

- ① 計画的に行動体力を向上させます。
 - ・体づくり運動 水泳 夏季プール なわ跳び 持久走
 - ・外遊びや集団行動、体力向上週間を通しての運動の日常化
 - ・芝生を生かした校庭遊び
 - ・縦割り班遊び等
- ② 東京 2020 大会レガシーの取り組みをします。
 - ・パラスポーツの継続
 - ・ボランティアマインドの育成
- ③ 保健指導、給食指導を計画的に行います。

自分の身体を知る。

主体的に心身の健康の増進に努める



4. 地域、保護者との連携

保護者・地域と協働して、児童を育成します。

- ① コミュニティスクール（CS）委員会と学校支援地域本部の両輪で、子どもたちのために学校と地域が協働します。
 - ・年5回のCS委員会
 - ・9月には6年児童とCS委員との熟議を計画
 - ・学校応援団（蓮二っ子応援団）としての学校支援地域本部（ぜひ、ボランティア登録を！）
お話会 あそぼう会 花と緑のボランティア 1年生「お帰りなさい」ボランティア
学習支援ボランティア 子どもの居場所づくりボランティア 芝生ボランティア等々
- ② PTA や学校開放協力会と連携して、児童のために様々な活動を行います。
- ③ 町会、自治会、敬老会に児童の見守りをお願いしています。

5. 今年度の行事

日頃の学習活動の成果を保護者や地域に公開し、行事を通して児童の資質・能力を育成します。

- ①運動会
 - ・6月1日（土）午前開催予定
 - ・全学年表現運動
 - ・得点種目（全校赤白対抗）
団体競技（1，3，6年）
徒競走（2，4，5年）
 - ・制限を設けない保護者参観（参観者の入れ替え無し）
 - ・全児童、テント下での参観
- ②音楽会
 - ・児童数増加による鑑賞日の分散
保護者鑑賞日 11月15日（金）午後もしくは16日（土）午前のどちらかでの鑑賞
児童鑑賞日 11月14日（木）午前と15日（金）午前
 - ・プログラムは、歌唱 器楽演奏